

## 株式会社タレントアンドアセスメント AI コミットメント

AI には世の中の生活を飛躍的に向上させる可能性があります。もちろん、AI が社会活動の全ての問題を解決することはできませんが、それぞれが互いに補完し合うことで新たな生活習慣を生み出し始めています。そして、AI 技術の利活用が活発になる一方で、利用や活用方法について問題提起することも認識しています。

タレントアンドアセスメントは、「対話型 AI 面接サービス SHaiN」を創造した HR テックの先駆者として、AI と正しく向き合うべき立場であることを自覚し、AI の利活用に対して責任があると考えています。

タレントアンドアセスメントは、社内外とのコミュニケーションを重ねながら謙虚な姿勢で事業に取り組み、今後の社会環境の変化に応じ柔軟に取り組んで参ります。

### AI の利活用における基本理念

タレントアンドアセスメントは、以下の基本理念を基準とし、AI の利活用を進めてまいります。

#### 1. 人間中心の原則

人間中心の原則に則り、人間の発展と幸福につながるために AI の開発および利活用を行って参ります。

#### 2. 社会における有益性

製品を提供する各国の文化的、社会的、法的規範を尊重しながら、AI を利活用し高品質かつ正確で価値のある情報を提供するように努めます。

#### 3. 不公平なバイアスの発生、助長の防止

人種、民族、性別、国籍、所得、性的指向、能力、政治的または宗教的信念などといった事柄において、AI が不当な影響を与えることがないように努めます。

#### 4. 安全性の確保

予期のせぬ事象の発生に備え、強固な安全性とセキュリティ対策の実践、強化に努めます。

## 5. 説明責任

提供する AI サービスは、人間による管理を主として、ユーザーに説明ができないシステムは開発および提供はいたしません。

## 6. プライバシーの尊重

AI 技術や AI を利活用したサービスの開発については、タレントアンドアセスメントのプライバシーポリシーに基づいて行い、ユーザーのプライバシー保護ならびにデータ利用の透明性に努めます。

## 7. 利用用途の検証

有害もしくは悪用される可能性がある用途では AI を利活用しません。

また AI を利活用したサービスの開発や提供にあたっては、想定される用途を以下の要件に沿って検証します。

- (a) そのサービスの利用目的と想定される用途に、有害性や悪用の可能性はないか
- (b) そのサービスに、独自性はあるか
- (c) そのサービスは、世の中に大きなインパクトを与えるか

以上の基本方針に加え、タレントアンドアセスメントは以下のような分野における AI の設計や提供はいたしません。

- ・ 有害または有害な可能性がある技術やサービス
- ・ 人々に危害を与えたり、人々への危害を助長したりするような技術やサービス
- ・ 倫理に反するような監視や情報収集
- ・ 国際法や人権に反する用途

この基本理念は決して「概念」ではなく、タレントアンドアセスメントの今後のサービス開発や研究開発などの判断の指針となる、具体的な「基準」として定めます。

AI を取り巻く環境は、驚異的な速度でダイナミックな進化を続けています。

私たちはこれからも、何事からも学ぶ謙虚な姿勢を忘れず、柔軟な姿勢で事業に取り組み、挑戦を続けて参ります。

2022年1月11日

株式会社タレントアンドアセスメント  
代表取締役 山崎 俊明